

「カードスタンドづくり」研修

カードスタンドづくり



国立江田島青少年交流の家

「カードスタンドづくり」研修

◆ 概 要

字や模様などのデザインを考える作業から、研磨、塗装、ウッドバーニング（*）まで行い、オリジナルのカードスタンドを創作する。

*ウッドバーニングとは、木を焦がして文字や模様を描くこと。

◆ ねらい

○基礎的な木工の技術を習得するとともに、個々の持っている表現力や発想力を高める。

○思い出の作品を最後まで作り遂げた時の成就感を味わう。

◆ 指導者、人数など

対象	小学3年生以上 (保護者や引率者と組む場合は2年生以下も可能)
指導	各団体
人数	40人まで(41人以上の場合は2回に分けて実施)
実施時間	2時間30分
実施場所	海洋クラフト室(海洋研修館1階)
実施時期	通年

◆ 準備物

個人	交流の家
角材(50×90×40mm)(*)	ウッドバーニングペン
紙やすり各1枚(*) (#120・240・400)	焼き印
塗料(オリーブオイル・水性オイル等)	ドライヤー
布	延長コード
(*) 研修1か月前までに予約: ボランティア棟1F 売店 イシダスポーツ 090-6417-9042	新聞紙
	塗装用 筆・皿(紙コップ)
	のこぎり



「カードスタンドづくり」研修

◆ 展 開

	団体指導者の動き	職員の動き
実施前	<p>①団体の引率者（指導担当者）は、事務室で海洋クラフト室の鍵を受け取り、クラフト室の棚から必要数の焼印、のこぎり、ウッドバーニングペン、塗筆・紙コップ、ドライヤー、延長コードを運ぶ。</p> <p>②使用可能なコンセント差込口を確認し、焼印、ウッドバーニングペン等の機材をセットする。</p>	準備物の貸し出し
事前指導	<p>①ねらいを確認する。</p> <p>②材料の配布と物品の確認を行う。</p> <p>③制作手順を説明する。</p> <p>④注意事項について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加熱中のウッドバーニングペン、焼印は大変熱くなるので、火傷に注意する。 ・刃物（のこぎり）の取り扱いには十分に注意する。 ・床や机などをオイルステインなどで汚さないようにする。汚れた場合は、きれいに拭き取る。 	なし
制作	<p>①万力で木材を固定し、のこぎりで溝を入れる。（上部の前面側から約 2cm のライン）</p> <p>②紙やすりで角・辺、表面を研磨する。（＃120 で粗く削り、＃240 で表面を平らにし、＃400 で滑らかにする。）</p> <p>③筆でオイルステインまたはオリーブオイルを塗る。（余分な塗料は布でふき取る。乾きが遅い場合はドライヤーを使用する。）</p> <p>④ウッドバーニングペンで文字や模様をつける。（必要なら鉛筆等で下書きをする。）</p> <p>⑤カッターまたはホーシーの焼印を入れたい場合は、指導担当者立会いの下、引率指導者が皮手袋を着用して焼印を入れる。</p>	なし
片付け	<p>①使用した焼印、のこぎり、ウッドバーニングペン、塗筆、ドライヤー、延長コードをクラフト室の棚に運び、返却する。（塗筆は水洗いし、使用した紙コップ、新聞紙はごみ箱に捨てる。）</p> <p>②海洋クラフト室を清掃する。（机、床、流し等を掃除する。道具や机、いすをもとあった場所に戻す。）</p> <p>③振り返り・まとめをし、指導者は研修生の評価をする。</p> <p>④健康観察し、解散する。</p>	貸し出し物品の数量を確認する。

◆ 連絡先

一般電話番号

江田島青少年交流の家 TEL 0823-42-0660 , 42-0661